

### 北沢議員

#### 企業誘致と観光振興について

問雇用創出のため企業誘致など産業振興に力を入れ、地域活性化を図ることは今の時期もとても重要な課題である。そのための企業誘致対策課を設置できないか伺う。

答地域振興を図ることは最も重要な課題というご指摘には同感である。しかし企業の製造拠点を求める選択肢がもはや国内を離れつつある状況の中、勝山市に企業誘致対策課を新設することに費用対効果は得られず、事業効果も期待できないと考える。

#### 人口減少と地域経済について

問勝山市では人口減少が進行し、地域経済に影響が出ている。今後の市税収入確保の考えを伺う。また、地域の発展と産業の活性化及び通勤時間の短縮等に向け、荒土町伊波から福井市までの国道416号の4車線化の早急な整備が必要と考えるが、この対策について伺う。

答税収の確保については、今後と

その他の質問  
・雇用対策について

も広報や関係団体等を通じて市民の皆様へ納税へのご理解とご協力をいただけるよう努力していくと共に、さらに適正な課税客体の把握に努めていく。

国道416号について、県ではバイパス的な機能を持つ一般県道柘神谷鳴鹿森田線の早期完成を目指して整備を進めている。また、国土交通省では中部縦貫自動車道永平寺大野道路を平成28年度の全線供用開始に向け工事を進めている。これら道路網の整備について関係市町と協議し、国県へ強く要望していく。



### 帰山議員

#### 緊急雇用創出臨時特別基金について

問いわゆる緊急雇用事業は今年度で終了する。来年度以降の継続、展開の見込みを伺う。

答来年度以降の対応について、雇用終了予定者を対象とした奥越地区での就職セミナー及び合同企業説明会を11月14日に地場産センターで開催したところであり、2月にも開催する予定。

現在県では、県及び各市町でこの事業を引き続き展開するというところで、来年度事業の選定を行うことあり、事業選定の結果についてはしばらく時間を要するというところである。当局としても観光、教育、農林業に関連した事業を要望しており、採択事業については今後とも積極的な活用を図っていきたい。

#### 農林業施策について

問農地・水保全管理支払事業等、今年度で終了する事業がある。他の補助事業を含め今後の見込みを伺う。

答農地・水保全管理支払交付金の

その他の質問  
・耐震補強工事について  
・ジオパークに関する観光施策について

うち、共同活動支援事業が最終年度の予定であったが、国の平成24年度の概算要求では集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化等を行ったうえで28年度まで継続することとなっている。

また、鳥獣害対策関連事業についても一部今年度までの予定であったが、要件等の見直しはあるものの24年度概算要求として、23年度と同規模の予算要求が行われているなど、現段階では施策の実施に大きな支障はないと考えている。

なお、いまだ動向が不明な県事業でも最終年度と予定されるものがあり、今後とも予算編成過程の動きを注視していく。

